

京都大学工学部地球工学科環境コース3回生

北尾亮太

今回インターン生として二週間という短い期間でしたが MJIIIT にお世話になりました。一週目は筑波大学のサテライトオフィスで事務補佐、二週目からは現地の学部講義の聴講、院生の論文打ち合わせ、環境ワークショップ発表会など様々な活動に参加させていただきました。事務補佐では事務職員の方と一緒に英語での議論をかわしながらの作業であったので、なかなか細かいことが伝わりにくいことがあり大変な部分もありましたが、その分資料が出来上がったときは達成感がありました。授業聴講では日本とは違う点をたくさん発見することができました。MJIIIT では比較的少人数のクラス編成になっており、みんな授業に積極的に参加します。そして分からない所があればお互い質問しあって理解しあいます。なので授業はみんな笑顔で楽しく受けているという印象を受けました。日本に帰っても楽しみながら学ぶということをお忘れなくおこなうと思っています。また院生になるとほとんどが女性であり日本とは大きく異なります。発表に関しては少し専門的なので難しい部分もありましたが、しっかりと自分のテーマを持っており意欲的に研究に取り組んでいると感じ刺激になりました。

また現地の学生たちはすごく優しくフレンドリーなので、授業後や休日は MJIIIT の学生と一緒にマレーシアの観光に行ったり、ショッピングに行ったりもしました。日本とは宗教も気候も習慣も大きく異なるので、行く場所すべてにおいて異文化を体験することができ楽しかったです。

今回はインターン生としてそれ以上の経験ができ、有意義なインターンとなりました。今回お世話になった先生方、また MJIIIT の学生さん達にはとても感謝しています。本当にありがとうございました。



写真左から 杉浦則夫 MJIIIT/筑波大学特命教授、原啓文 MJIIIT 准教授、北尾亮太（本人）、Zan Azma サテライトオフィス秘書、岩本浩二 MJIIIT/筑波大学准教授、後藤雅史 MJIIIT 教授